

	<p>《開会 15時00分》</p>																				
事務局	<p>1 開 会</p>																				
委員長	<p>2 委員長あいさつ 中島委員長より挨拶がされた。</p>																				
教育長	<p>教育長挨拶 間嶋教育長から挨拶がされた。</p>																				
事務局	<p>3 第4回会議録の確認について 前回会議録の確認がされた。 ※会議録は後日、町のホームページに掲載する。</p>																				
委員長	<p>4 議 事 議事は、原則、非公開とする。</p>																				
委員長	<p>前回委員会での各委員における意見の要旨を確認する。</p>																				
事務局	<p>資料1により、要旨を説明する。</p>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発言者</th> <th>要旨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員A</td> <td>複式になるまで現状どおりが良い。</td> </tr> <tr> <td>委員B</td> <td>複式になるまで現状どおりとし、次世代の当事者で再度検討する。</td> </tr> <tr> <td>委員C</td> <td>小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。</td> </tr> <tr> <td>委員D</td> <td>小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。</td> </tr> <tr> <td>委員E</td> <td>小中一貫が良い。</td> </tr> <tr> <td>委員F</td> <td>小学校は残し、中学校は統合すべき。</td> </tr> <tr> <td>委員G</td> <td>小中学校とも複式となるまで現状どおりが良い。</td> </tr> <tr> <td>委員H</td> <td>小中一貫が良い。</td> </tr> <tr> <td>委員I</td> <td>小学校は残し、中学校は統合すべき。</td> </tr> </tbody> </table>	発言者	要旨	委員A	複式になるまで現状どおりが良い。	委員B	複式になるまで現状どおりとし、次世代の当事者で再度検討する。	委員C	小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。	委員D	小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。	委員E	小中一貫が良い。	委員F	小学校は残し、中学校は統合すべき。	委員G	小中学校とも複式となるまで現状どおりが良い。	委員H	小中一貫が良い。	委員I	小学校は残し、中学校は統合すべき。
発言者	要旨																				
委員A	複式になるまで現状どおりが良い。																				
委員B	複式になるまで現状どおりとし、次世代の当事者で再度検討する。																				
委員C	小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。																				
委員D	小学校が複式となる頃に、小中一貫もしくは中学校統合を検討する。																				
委員E	小中一貫が良い。																				
委員F	小学校は残し、中学校は統合すべき。																				
委員G	小中学校とも複式となるまで現状どおりが良い。																				
委員H	小中一貫が良い。																				
委員I	小学校は残し、中学校は統合すべき。																				
委員	<p>令和10年に小学校、令和12年に中学校の複式が予想されており、例えば、小中一貫校とするならば、その準備にどれだけの期間が必要となるのか。</p>																				

事務局	この後の協議議題で説明する。									
委員	私の意見は、現状の制度化の元でということであり、この後、部活動の地域移行が進めば部活動の問題が解決されるので、小中一貫校も有りかと思う。									
事務局	今後の検討方針について事務局より説明する。 ・検討を先送りせず、子どもたちのために将来的な視野に立った義務教育環境を見据え、答申に向けた検討を行っていただきたい。									
委員長	子どもたちのために10年先を見越した検討をお願いしたい。									
事務局	施設の状況、検討における3つのパターン（①小中とも現状どおり、②小学校は存続、中学校は統合、③小中一貫校）の検討比較について、資料により説明する。 ①資料2 「富来小中学校の施設の現状」について									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>富来小学校</th> <th>富来中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築年度</td> <td>本館：S49 新館：H17</td> <td>S38、S43～S45、S49、S54～S59</td> </tr> <tr> <td>懸案事項</td> <td> ①屋根及びサッシ廻りで雨漏りや外壁の劣化及び1階の放課後児童クラブではシロアリによる腐食が見られる。 ②本館校舎棟の防水シートが老朽化により劣化し、全面的な敷設替えが必要。 ③体育館が水銀灯照明のためLEDに更新する必要がある。 ④増築後20年を迎えようとしており、その他設備等（空調、電気設備等）の老朽化対策工事が必要。 </td> <td> ①暖房設備の老朽化に伴う配管からの漏水やボイラー設備の劣化に伴う暖房能力の不足がみられ、空調設備の大規模改修が必要。 ②図書室は強風の雨の時にサッシ廻りで雨漏りが生じるため、サッシ廻りの全面的な改修が必要。 </td> </tr> </tbody> </table>		富来小学校	富来中学校	建築年度	本館：S49 新館：H17	S38、S43～S45、S49、S54～S59	懸案事項	①屋根及びサッシ廻りで雨漏りや外壁の劣化及び1階の放課後児童クラブではシロアリによる腐食が見られる。 ②本館校舎棟の防水シートが老朽化により劣化し、全面的な敷設替えが必要。 ③体育館が水銀灯照明のためLEDに更新する必要がある。 ④増築後20年を迎えようとしており、その他設備等（空調、電気設備等）の老朽化対策工事が必要。	①暖房設備の老朽化に伴う配管からの漏水やボイラー設備の劣化に伴う暖房能力の不足がみられ、空調設備の大規模改修が必要。 ②図書室は強風の雨の時にサッシ廻りで雨漏りが生じるため、サッシ廻りの全面的な改修が必要。
	富来小学校	富来中学校								
建築年度	本館：S49 新館：H17	S38、S43～S45、S49、S54～S59								
懸案事項	①屋根及びサッシ廻りで雨漏りや外壁の劣化及び1階の放課後児童クラブではシロアリによる腐食が見られる。 ②本館校舎棟の防水シートが老朽化により劣化し、全面的な敷設替えが必要。 ③体育館が水銀灯照明のためLEDに更新する必要がある。 ④増築後20年を迎えようとしており、その他設備等（空調、電気設備等）の老朽化対策工事が必要。	①暖房設備の老朽化に伴う配管からの漏水やボイラー設備の劣化に伴う暖房能力の不足がみられ、空調設備の大規模改修が必要。 ②図書室は強風の雨の時にサッシ廻りで雨漏りが生じるため、サッシ廻りの全面的な改修が必要。								

②資料3 「富来地域小中学校の配置に係る3パターン比較」
について

項 目		①小学校、中学校とも そのまま存続	②小学校は存続、 中学校は志賀中と統合	③小中一貫校			
1 通学	時間	○	これまで通り	○ ×	小学校はこれまで通り 中学校は負担が増す	○	小、中どちらかが変わるが、 大きな負担はない
	輸送・スクールバス等	○	これまで通り	△	輸送計画の策定	○	これまで通り
2 施設	現校舎維持、修繕	×	小学校、中学校も老朽化が進行 中学校の暖房はあと5年が限度。修繕には多額の予算がかかる。 中学校施設の維持（生徒数からすると施設が過大。）	△	中学校の維持費がかからない	△	校舎が1カ所で済む。1校分の維持費がかからない。改修費はかかる。 富来小校舎 使用可 富来中校舎 無理がある。 ×暖房1F教室なし、高校生向け設計
3 教育課程		○	現行通り	○	現行通り	◎	9年間の特色ある教育課程が組める
4 アンケート 保護者意識	小：丁寧な指導	○	小学校は少人数で丁寧な指導	○	小学校は少人数で丁寧な指導	○	小学校は少人数で丁寧な指導
	中：切磋琢磨	×	中学校の生徒数が少人数で固定	○	中学校は、複数クラスとなり、切磋琢磨する機会が増える	×	中学校の生徒数が少人数で固定
5 アンケート 児童生徒意識	集団での学校行事、授業	×	小、中学校とも行事の内容がさみしい。 友達が固定	△	小学校はさみしいが、中学校は活性化させる	△	小中合同で行うと活性化させる
	施設の余裕	○	小、中とも余裕を持って使える	△	小学校は余裕を持って使える。中学校は減る	×	小中合同使用により余裕は減る。
6 中学校部活動		×	生徒の希望する選択肢が限られる。	○	生徒の希望する選択肢が増える。	×	生徒の希望する選択肢が限られる。

委員

小中一貫校のイメージが湧かないので、具体的な資料がほしい。

委員

小学校、中学校ともに施設や設備に問題があり、仮に小中一貫校として検討した場合、どちらかの校舎を使用するとしても大規模な改修が必要となってくる。

また、中学校はもともと富来高校の校舎だったので、すべてが高校生の基準で作られており、小学生が利用するには使いにくいと思われる。

委員

仮に小学校を残すとした場合、もともと400人規模の学校なので、受け入れについては問題ない。

小中一貫校を検討する場合には富来小学校を基準に検討すべきである。

委員長

(4) 協議

①小学校の配置について

小学校については現行通り存続させる。

委員長	<p>②中学校の配置について</p> <p>①現状どおり、②統合、③小中一貫校が考えられるが、施設の状況を考慮すると、「統合」と「小中一貫校」が考えられる。</p>
委員	<p>小中一貫校とした場合、どのような学年割となるのか。</p>
事務局	<p>教育委員会の判断で特色ある学年割とすることができる。</p>
委員長	<p>生徒数が減少していく中で、現状のまま残すとしても工夫が必要。統合となれば生徒には通学のための負担がかかる。</p>
委員	<p>部活動の地域移行は、目標年次は示されているのか。</p>
事務局	<p>国は2025年までにとっているが、全国的に見てもその期限までには難しいとの意見が多く、延びると思われる。</p>
事務局	<p>次回の委員会で部活動の考え方や地域移行について説明する。</p>
委員	<p>中学校の統合は避けられないかと思う。</p>
委員	<p>中学校を統合するとしても、その時期が難しい。 小学校だけ残しても小学生がかわいそうだ。小中一貫校が良い。</p>
委員	<p>将来的には小学校も複式となるので、小中一貫校として特色ある学校とし、大きな規模で学校を残すべき。</p>
委員	<p>小学校を単独で残すのではなく、小中一貫校とすべき。 小中一貫校となれば柔軟に教員が移動でき、小学生は専門知識を持った中学校の先生から授業を受けることができ、メリットが大きい。また、中学生は下級生の世話をすることで情操教育の観点からメリットがある。</p>

委員	<p>小学校だけになると地域が寂しくなる。中学校を残すためにも小中一貫校が良い。</p>
委員	<p>「さみしい」という言葉で問題を先送りしているのでは。中学校は統合すべき。統合時期は早ければ早いほど良い。</p>
委員	<p>中学校単独での存続は難しい。統合か小中一貫かと思われる。しかし、中学生の目線で考えると、部活動の問題解決や人間関係などを考えると、統合を検討すべき。</p>
委員	<p>小中一貫か統合。検討委員会の答申で2つの案を出せば、町民の意見も見えてくる。</p>
委員	<p>統合と小中一貫の2パターンでの検討が良いのでは。 ただし、小中一貫となれば富来小中学校のイメージが分かる資料が欲しい。</p>
委員長	<p>これまでの意見をまとめると、小学校は「現状通り」とし、中学校については「統合」か「小中一貫校」で引き続き検討する。事務局には検討資料として、小中一貫校、部活動、通学のポイントで資料を作成し、次回委員会で協議する。</p>
委員長	<p>5 その他 次に、<u>5 その他</u>について、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>① 次回の開催について 日 時： 3月20日（月） 時 間： 15時00分</p>
委員長	<p>本日の議事は以上ですが、全体を通して何かございませんか。</p>
委員	<p>(特になし)</p>

委員長	<p>それでは、長時間にわたりありがとうございました。 これで本日の議事が終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。この後の進行は事務局にお願いします。 皆さん、ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>6 閉会 それでは、閉会の挨拶を山本副委員長にお願いします。</p>
副委員長	<p>(閉会あいさつ)</p>
事務局	<p>それでは、以上をもちまして、第5回富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会を終了いたします。</p> <p>《閉会 16時35分》</p>